

めざせ
ぜんもんせいikai
全問正解

道後のひみつ

どうご おんせん いじん へん
道後温泉ゆかりの偉人編

しめい
氏名：

せikaiすう
正解数

／3

問1 道後湯之町の初代町長で、
道後温泉本館の改築の偉業を成し遂げた人物は？



ヒント：
どうご おんせん ほんかん きたがわ きょうぞう
道後温泉本館の北側に胸像があるよ！

こた
答え：

問2 問1の人物の功績として、問1以外に、
〇〇城の公園化実現、道後鉄道の開設、道後公園の整備があります。
〇〇にあてはまる言葉は？



めいじだいい じょう
(明治時代の〇〇城)



めいじ ねんごろ どうごえき はっしや ごうきかんしゃ
(明治30年頃 道後駅を発車する7号機関車)



めいじだいい どうごこうえん
(明治時代の道後公園)

ヒント：
いま まつやま かんこう しげん
今も松山の観光資源として、
みんなも利用しているよ！

こた
答え：

問3 問1の人物が眠っている場所は？



ヒント：
どうご おんせんがい みお たかだい あきやま よしふる はか
道後温泉街を見下ろす高台で、秋山好古のお墓もあるよ！

こた
答え：

どうご おんせん いじん ぼうけんしゃこころえ
道後温泉ゆかりの偉人 冒険者心得

- 一、 道後温泉街を巡って、道後温泉の歴史を探してみましょう。
- 一、 道後温泉本館に入浴して、公衆浴場として日本初の重要文化財を体感してみましょう。

どうご おんせん いじん へん
道後温泉ゆかりの偉人編

どうご
道後のひみつの答え

こたえ い さ にわ ゆ き や
答1 伊佐庭 如矢

こたえ ま つ や ま じ ょ う
答2 松山(城)

こたえ さ ぎ だ に ほ ち
答3 鷺谷墓地



い さ にわ ゆ き や おも
～伊佐庭如矢の想い～

ねん のち よそ
「100年の後までも、他所が
まね
真似できないようなものを
つく
作ってこそ、はじめてそれが
もの い
物を言うことになる。」

い さ にわ ゆ き や ぶんせい ねん ねん めいじ ねん ねん
伊佐庭 如矢く文政11年(1828年)～明治40年(1907年)く

ぶんせい ねん がつ にち まち い しゃ なるかわ くにお さんなん う
文政11年(1828年)9月12日、町医者 of 成川国雄の三男として生まれました。16歳の時に松山
はん かるう かん りょう ひつ けいし あべ つねお よし
藩家老 of 菅良弼の家司、阿部庸男のもとに養子となり、その後、庸男の娘・射狭と結婚。

あんせい ねん ねん さい とき ろうばい かじゆ ひら にん あま もんてい おし さい めいじ いしん
安政3年(1856年)、28歳の時「老梅下塾」を開き1,000人余りの門弟を教える。40歳で明治維新
むか ちやうなん おのえ はたち あべけ ちやうなん つ ゆきや べつけ いさにわ せい な の
を迎え、長男 柯が20歳となり、阿部家を長男に継がせ、如矢は別家して、伊佐庭姓を名乗るよう
になりました。

めいじ ねん ねん がつ にち いさにわ ゆきや しょうたい どうご ゆのまち ちやうちやう しゅうにん めいじ
明治23年(1890年)2月8日に、伊佐庭如矢は初代道後湯之町町長に就任し、ここから、明治
ねん ねん がつ にち たいしよく ひ さんき ねんかん どうごおんせんほんかん かいちく かずかず
35年(1902年)1月7日の退職の日まで、三期12年間にわたり道後温泉本館の改築をはじめ、数々
かいちく ちやしゆ じつげん かいちく どうごおんせん ちゅうしん ひやくねん さき み す いま い
の改革に着手し、実現していきます。その改革は道後温泉を中心に、百年先を見据えた、今で言う
こうそう せんけんてき せいさく
「まちづくり構想」につながるような先見的な政策でした。

おお いぎやう まつやまじやう こうえんか じつげん どうごおんせんほんかん かいちく どうごてつどう かいせつ
大きく4つの偉業として「松山城の公園化実現」、「道後温泉本館の改築」、「道後鉄道の開設」、
どうご こうえん ゆづきじやう こうえん せいび いま どうご はんえい いしづえ きず こうせき おお
「道後公園(湯築城公園)の整備」があり、今の道後の繁栄の礎を築くもので、その功績の大きさが
うかがえます。

功績4 道後公園の整備

道後公園は、もともと中世伊予の守護河野氏の居城であったが、廃城となり明治に入っても雑草・雑木・竹藪の生い茂る土地のままであった。明治二十年、県立道後植物園として一般公開され、翌年には道後公園となったが、整備はなかなか進まなかった。



功績3 道後鉄道の建設

伊佐庭は温泉客の足を確保するため松山市街と道後湯之町を結ぶ鉄道建設を計画した。明治二十五年十一月十五日伊佐庭らは、「軽便小鉄道布設請願書」を逓信大臣に提出した。同時に提出された「軽便小鉄道起業目論見書」によると、この鉄道経営のため「道後鉄道会社」を設立し本社を道後湯之町に置き、松山市街との間に二本の路線を予定した。翌二十六年四月八日仮免許が下付され、道後鉄道会社は九月十四日創業総会を開催した。そして二十八年十月に電車の運行を開始した。



道後鉄道

功績2 道後温泉の興隆化

明治二十年の初め頃、道後温泉は老朽化がかなり進んでいた。伊佐庭如矢は、明治二十三年に初代道後湯之町町長に就任し、明治二十五年の養生湯の改築に始まり、明治二十七年の本館の改築や明治三十二年の霊の湯・又新殿の竣工まで前後九十年間かかった。その結果、現存本造三層楼の壮麗な建築物を生み出し、道後温泉の再生・興隆化をもたらしたのであった。



道後温泉 本館

功績1 松山城の公園化実現

松山城の公園化は、県と政府の間で明治六年十月二十七日の県の何いと国の指令で始まって、合計四回の交渉を経て実現している。特に二回目に県が永久維持策を提示し、それを見た国が「樓櫓悉皆無代償公園ニ御指下し相成」と公園化を早くも決定したのであった。県はこの交渉で、松山の士民の城への愛惜の情と、松山城の壮観さを強調し、公園化して「万民快楽の地」とすれば、士民は「朝恩の有り難き」を感じ感謝すると、新政府への支持増大をほのめかしていた。県側の交渉のうまさが見取れる経過である。



松山城

どうごおんせん
道後温泉MAP

あすかのゆ
飛鳥乃湯泉
栲の湯
つばさ ゆ



どうごしょうてんがい
道後商店街

どうごおんせんえき
道後温泉駅

どうごおん せんほんかん
道後温泉本館



ゆじんじゃ
湯神社

㊦ 道後温泉
祝谷東町駐車場

どうごおんせん
いわいだにひがしまちちゅうしゃじやう

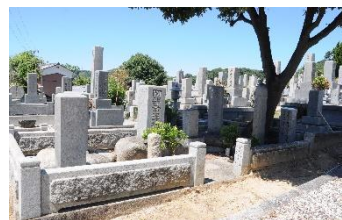


伊佐庭如矢の胸像

いさにわゆきや

きやうそう

さぎだにぼち
鷺谷墓地



ほか しゅるい どうご しら
ホームページには、他の種類の「道後のひみつ」もあるよ！調べてみてね。

どうごおん せん じ む し ょ
道後温泉事務所 キッズ

けんさく
検索

<https://www.matsuyama.ehime.jp/kids/work/kakuka/sangyokeizaibu/kids.html>